

科目	心理学概論	単位数	2
担当教員	山田 富美雄		
履修対象	心理科学科1年春学期・健康科学科1年春学期		
概要と目的	<p>はじめて心理科学を学ぶ1年次生の皆さん、心理科学の面白さを満喫して下さい。 目にみえない「こころ」を科学するって、いったいなんでしょう。 この講義を通じて、科学的証拠に基づいた心理学という基本的概念を学び、誤解されやすい心理学を正しく理解できればと思っています。</p>		
達成目標	<p>心理学の学問的性格を知るために、以下の観点から概要を学びます。</p> <p>「知識・技術」 (1) 心理学の歴史、用語や理論、方法論についての知識を得る。 (2) 心の仕組み、心理学のいろいろな領域について理解し説明できる。 (3) 心理学上の援助技術について理解し説明できる。</p> <p>「思考力・判断力・表現力」 (1) 科学的心理学の思考過程を身につける。 (2) 身の回りのコトについて、心理学の専門用語をつかって考える。 (3) 心理学上の理論や法則、数式などを他者に説明できる。</p> <p>「主体性・多様性・協働性」 (1) 心理学への関心・意欲を高める。 (2) 心理学の知識を多方面に活用する力を持つ。 (3) 多様な心理的支援を身近な対象者に対して実践できる。</p>		
授業計画			
1	心理学とは何か（オリエンテーション）		
2	心のモデル：メカニク的な心、ダイナミックな心、野獣の心、コンピュータの心		
3	心と身体：脳のはたらきと心の様		
4	心のはたらき1：学習～学ぶ・慣れる・習慣化する		
5	心のはたらき2：記憶～覚える、記憶する、思い出す、忘れる		
6	心のはたらき3：感覚～見る、聞く、感じる、痛む心		
7	心のはたらき4：知覚～分かる、動く、錯覚する、ものまねする		
8	心のはたらき5：感情～ポジティブな感情、笑うとは、怒るとは		
9	心のはたらき6：動機づけ～やる気の原理、インセンティブで動く心		
10	心のはたらき7：ストレス～不安とうつ、怒りと混乱への対処法		
11	心のはたらき8：社会心理～他者と生きる智恵		
12	心の個人差1：パーソナリティ～十人十色の性格・人格・品格		
13	心の個人差2：知性と感性～知能、社会的知能、創造性		
14	心の発達：細胞からヒト、人間、そして老い		
15	心の専門職：アセスメント、インターベンション、プリベンション		
授業形態／具体的な内容	<p>シラバス通りの順に心理学をスケッチしていきます。パワーポイントを使った講義が中心です。 毎回マナバでクイズや課題を出すので聞き逃すことなく応答しましょう。 リアルタイムの実験やデモも楽しみです。 授業の終わりには次回授業の予告をしますから、準備して次回望むこと。</p>		
教科書			
教科書名	著者名	出版社	金額
医療行動科学のためのミニマム・サイコロジー	山田富美雄（監修・編著）	北大路書房	1900円＋税
参考書	<p>心理学検定のための以下のテキストは用語の整理に役立ちます。 日本心理学会諸学会連合心理学検定局・編「心理学検定基本キーワード」、実務教育出版、2016年版 日本心理学会諸学会連合心理学検定局・編「心理学検定公式問題集」、実務教育出版、2016年版</p>		
成績評価の基準・方法	<p>各回の授業のテーマの下に、事前に提示される用語集を参考に、重要人物名とその業績、心理学用語を理解し、正しくつかえるようになれば合格。 授業中にマナバで実施する小テストや課題の達成度で45%、最終試験（マークシート形式）55%で評価します。</p>		
留意点	<p>心とは何か、心のはたらきにはどのようなものがあり、どのように科学するのかを常に考えておいてください。心理科学部での学びの原点は心理学概論だともって、楽しく授業に参加してください。</p>		

準備学習	シラバス通りの順で授業は行われますから、自分でノートを作ってしっかり準備しましょう。必修科目ですから、全員がしっかり同じ知識を身につけることが求められます。		
備考	分からないことがあったら、授業が終わってから、聞きに来てください。オフィスアワーも利用しましょう。	No.	PY621006・ HS121003